

様式第32号（第19条関係）

火 気 使 用 工 事 届 出 書

令和〇〇年〇月〇日			
江津邑智消防組合 管理者江津市長 〇〇〇〇 様			
届出者 島根県〇〇市・郡〇〇町〇〇〇〇番地〇 住所 (電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 氏名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇			
設置者	住所	島根県〇〇市・郡〇〇町〇〇〇〇番地〇	
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇	
工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等		ボイラー室の防火戸の取替え（2箇所） ガス溶断、電気溶接	
火災予防上の措置		防火戸の周囲に仮設の防火塀（高さ：2m）を設け、火気使用時には散水を行う。	
着工予定期日	令和〇年〇月〇日	完了予定期日	令和〇年〇月〇日
その他必要な事項		1、作業は危険物保安監督者立会いのもとで行う。 2、工事責任者：〇〇株式会社 〇〇課長 〇〇〇〇	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等の欄並びに火災予防上の措置の欄は、各製造所等ごとに整理して記入すること。
- 4 ※印欄は記入しないこと。

記載要領

〔火気使用工事届出書記載要領〕

1. 届出日（届出書提出日）を記入する。
2. 「届出者」欄は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。
届出者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。届出
手続きを代理人を定めて届出する場合は、委任状を添付する。
3. 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場
合は名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
4. 「工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等」欄は、当該危険物施設の工事
場所、工事内容及び使用する火気器具等を記入する。
5. 「火災予防上の措置」欄は、消火器の配置、保安監督者の立会い等火災予防上
講じる措置を記入する。